

鳥取縣公報

第 百 貳 拾 號

昭和五年六月三日

火 曜 日

縣 令

◆鳥取縣令第三十九號

昭和四年一月鳥取縣令第一號牛肺疫豫防ニ關スル移入禁止區域中左記ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和五年六月三日

鳥取縣知事 久 保 豊 四 郎

愛媛縣溫泉郡川上村大字南方字板戸、東森、西森、北八幡、茶堂、大字北方西古市、下古市、上

古市

西中村、沖中、且之上、茶堂

久米村（大字高井南土居ヲ除ク）

桑原村大字三町、松末

越智郡宮窪村

00189

神奈川縣高座郡海老名村

ヲ加ヘ

愛媛縣溫泉郡南吉井村大字田ノ窪字海稻、井手ノ上、門田、前川

荏原村大原中野(養下組、上之原ヲ除ク)

伊豫郡郡中村大字上吾川字十合

南伊豫村大字上野字本村

岡山縣上道郡高島村

新潟縣全部

ヲ解除ス

廣島縣佐伯郡大柿町ヲ佐伯郡大柿町字大原ニ

賀茂郡東高座村(山陽線以南ヲ除ク)ヲ

賀茂郡東高座村大字高座東字金口、是國、丸内川西、丸内川東、重友、岩谷ニ

豊田郡入野村ヲ豊田郡入野村大字元兼、大内原、大矢ニ改メ

豊田郡中野村ヲ解除ス

00190

鳥取縣訓令甲第九號

市町村長

第二次市町村罹災救助資金監督規程左ノ通定ム

昭和五年六月三日

鳥取縣知事 久保豊四郎

第二次市町村罹災救助資金監督規程

第一條 第二次市町村罹災救助資金補助規則ニ依リ罹災救助基金ヨリ補助ヲ受ケムトスル市町村ハ別

記準則ニ基キ市町村罹災救助資金條例ヲ設ケ知事ノ認可ヲ受クベシ之ヲ改正セムトスルトキ亦同ジ

第二條 第二次市町村罹災救助資金補助規則ニ依リ補助ヲ受ケタル市町村ニシテ罹災救助ノ爲市町村

罹災救助資金ヲ支出セムトスルトキハ市町村長ハ罹災ノ狀況罹災者ノ身元並給與スベキ物品ノ種類

數量及金額等ヲ詳具シ知事ノ認可ヲ受クベシ但シ急施ヲ要スルトキハ直ニ避難所ヲ設ケ又ハ焚出ヲ

爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ直ニ其ノ狀況ヲ報告スベシ

前項本文ノ場合ニ於テ救助方法不適當ナリト認ムルトキハ更正シテ認可ヲ與フルコトアルベシ

第三條 第二次市町村罹災救助資金補助規則第八條ノ規定ニ依リ市町村罹災救助資金ヲ一般會計ニ繰

00191

入レ使用セムトスルトキハ同則第九條ノ規定ニ依ル繰戻ノ方法ニ付併セテ市町村會ノ議決ヲ經知事ノ認可ヲ受クベシ繰戻ノ方法ヲ變更セムトスルトキ亦同ジ

附 則

市町村罹災救助資金補助規則ニ依リ補助ヲ受ケ更ニ第二次市町村罹災救助資金補助規則ニ依リ補助ヲ受クル市町村ニ付テハ市町村罹災救助資金監督規程中本規程ト抵觸スル規定ハ本規程ニ依リ改正セラレタルモノト看做ス

別 記

市町村罹災救助資金條例準則

何市(町)(村)罹災救助資金條例

第一條 本市(町)(村)内ノ住民ニシテ災害ニ罹リ救助ヲ要スルモ罹災救助基金法第二條ノ範圍ニ屬セザル者ナルトキハ本條例ノ規定ニ依リ之ヲ救助ス

第二條 本市(町)(村)ハ前條ノ罹災救助資金トシテ本縣第二次市町村罹災救助資金補助規則施行ノ日ニ於ケル本市(町)(村)ノ戶數一戸ニ付金四圓五拾錢ヲ最少額トシ同規則施行ノ日ノ屬スル年度ノ次々年度ヨリ其ノ額ニ達スル迄毎年度(町)(村)費ヨリ其ノ九分ノ一以上ニ該ル金額ヲ積立ツルノ

00192

00191

〔市町村罹災救助資金補助規則〕依リ補助ヲ受ケタル市町村ニ在リテハ本項ニ次ノ但書ヲ規定スルコト

〔但シ本縣市町村罹災救助資金補助規則第二條ノ積立金ハ之ヲ算入セズ〕

〔市町村罹災救助資金補助規則ニ依リ補助ヲ受ケタル市町村ニシテ其ノ罹災救助資金未ダ同規則第二條ノ制限額ニ達セザルモノニ在リテハ次ノ第二項ヲ規定スルコト

〔前項但書ノ積立金ニシテ本縣市町村罹災救助資金補助規則第二條ノ制限額ニ滿タザル金額ハ毎年度制限額ノ十分ノ一以上ニ該ル金額ヲ市(町)(村)費ヨリ支出シテ積立ツルモノトス〕

第三條 罹災救助資金ハ特別會計トス

第四條 罹災救助ノ爲罹災救助資金ヲ支出スベキ費目支出額及其ノ支給方法ハ總テ本縣罹災救助基金ノ支出ニ關スル規定ヲ準用ス但シ時宜ニ依リ現金ヲ支出スルコトアルベシ

第五條 罹災救助資金ハ市(町)(村)費積立金額ガ第二條ノ制限額(市町村罹災救助資金補助規則ニ依リ補助ヲ受ケタル市町村ニ在リテハ「第二條ノ制限額」ノ代リニ「本縣市町村罹災救助資金補助規則第二條ノ制限額及本條例第二條ノ制限額」ト規定スルコト以下右ニ同ジ)ニ達スル迄ハ資金ヨリ生ズル收入ノ外支出スルコトヲ得ズ

罹災救助資金ノ管理ニ關スル費用ハ罹災救助資金ヨリ支出スルコトヲ得ズ

00193

第六條 罹災救助資金ハ國債證券、地方債券、勸業債券、日本興業銀行債券、農工債券ヲ應募シ若ハ買入レ又ハ郵便貯金トシ若ハ確實ナル銀行ニ預入レ増殖ヲ計ルベシ但シ銀行ニ預入ルル場合ニ於テ其金額五百圓ヲ超テ、期間一箇年以上ニ亘ルトキハ相當ノ擔保ヲ徵スベシ

罹災救助資金ハ本市(町)(村)ノ永久ノ利益トナルベキ事業ノ爲又ハ天災事變等ノ爲必要アル場合ニ於テハ一般會計ニ繰入レ使用スルコトヲ得

第七條 前條第二項ノ規定ニ依リ繰入レ使用スル金額ハ其ノ年度初罹災救助資金現在高三分ノ二ヲ超ユルコトヲ得ズ但シ第二條ノ制限額ニ達セザル間ハ此ノ限ニ在ラズ

第八條 第六條第二項ノ規定ニ依リ繰入レ使用シタル金額ハ翌年度以降ニ於テ第九條ノ例ニ準ジ一般會計ヨリ一箇年百分ノ五ニ該ル金額ヲ加ヘ繰戻スモノトス

第九條 市(町)(村)費積立額ガ第二條ノ制限額ニ達シタル後罹災救助ノ爲支出ヲ爲シ罹災救助資金ガ制限額ヲ下リタルトキハ翌年度以降ニ於テ左ノ各號ノ區別ニ從ヒ市(町)(村)費ヨリ補填スルモノトス

- 一、制限額ヲ下リタル額第二條ノ規定ニ依リ毎年度積立ツベキ制限額ノ一箇年度分以下ナルトキハ一箇年度以内
- 二、制限額ヨリ下リタル額第二條ノ規定ニ依リ毎年度積立ツベキ制限額ノ二箇年度分以下ナルトキハ一箇年度以内

00194

一箇年度以内

三、右ノ外前二號ノ例ニ準ズ

第十條 本市(町)(村)ニ於テ起債特別税ノ新設若ハ増額又ハ制限外課税ヲ爲ス場合ニ於テハ知事ノ認可ヲ受ケ第二條ノ積立第八條ノ繰戻及第九條ノ補填ヲ停止スルコトヲ得

附 則

(市町村罹災救助資金補助規則ニ依リ補助ヲ受ケタル市町村ニシテ第二項市町村罹災救助資金補助規則ニ依ル補助ヲ受クル以前ニ第六條第二項ノ繰入使用又ハ第九條ノ支出ヲ爲シタルモノニ在リテハ次ノ附則ヲ規定スルコト)

〔本縣第二次市町村罹災救助資金補助規則ニ依ル補助ヲ受クル以前ニ第六條第二項ノ規定ニ依リ繰入使用シ又ハ第九條ノ規定ニ依リ支出シタル金額ハ從前ノ例ニ依リ繰戻シ又ハ補填スルモノトス〕

告 示

鳥取縣告示第百五十八號

左記ノ者ニ下付セル狩獵免狀ハ遺失ノ旨届出ニ依リ無効トス

昭和五年六月三日

米子市立町四丁目一二〇番地

谷口久男

鳥取縣知事 久保豐四郎

一乙種三等狩獵免狀 壹枚

一番號 米第三〇號

一下付年月日 昭和四年十月十三日

一遺失年月日 昭和五年五月十三日

西伯郡五千石村大字福市八八一番地

來海利佐

一乙種三等狩獵免狀 壹枚

一番號 米第一二七號

一下付年月日 昭和四年十一月十三日

一遺失年月日 昭和五年四月九日

日野郡根雨町大字三土六三番地

長谷川文次郎

一乙種三等狩獵免狀 壹枚

一番號 黑第二六號

一下付年月日 昭和四年十月二十八日

一遺失年月日 昭和五年四月十六日

◇鳥取縣告示第百五十九號

東伯郡下北條村弓原耕地整理組合設計書變更ノ件認可セリ

昭和五年六月三日

鳥取縣知事 久保豐四郎

◇鳥取縣告示第百六十號

昭和五年五月產婆名簿ノ訂正セシ者左ノ如シ

昭和五年六月三日

鳥取縣知事 久保豐四郎

新住所 西伯郡福生村大字皆生一七四三

昭和五年四月三十日付鳥取縣西伯郡逢坂村大字下市ヨリ住所移轉ニ付

名簿訂正方出願ニ對シ昭和五年五月九日訂正

岸 薦 子

新住所 鳥取市御弓町五番地

昭和五年五月十日付鳥取縣鳥取市外吉方村五〇五番地ノ二ヨリ住所移

轉ニ付名簿訂正方出願ニ對シ昭和五年五月十七日訂正

加藤 玄 子

◇鳥取縣告示第百六十一號

昭和五年五月產婆名簿ノ訂正並取消セシ者左ノ如シ

昭和五年六月三日

鳥取縣知事 久保豐四郎

00197

新本籍 鳥取縣米子市角盤町一丁目九〇番地
住所 同上

昭和五年五月一日付中島實ト婚姻ニ依リ本籍住所並開業地移轉ニ付名簿訂正方出願ニ對シ昭和五年五月九日訂正

中 島 タ ツ ノ

新住所 鳥取縣氣高郡正條村大字濱村三六四番地次壹

昭和五年五月三日付住所移轉ニ付名簿訂正方出願ニ對シ昭和五年五月十二日訂正

濱 本 玄 ず 江

新住所 鳥取縣鳥取市北本寺町五四番地

昭和五年五月九日付住所移轉ニ付名簿訂正方出願ニ對シ昭和五年五月十四日訂正

田 中 喜 久 江

本籍 鳥取縣氣高郡鹿野町大字鹿野九六一番地
住所 同上

昭和五年四月三十日付廢業ノ故ヲ以テ名簿上取消方出願ニ對シ昭和五年五月九日取消

加 藤 周

00198

鳥取縣告示第百六十二號

臨時種牡馬検査左記ノ通施行ス種牡馬検査ヲ受ケムトスル者ハ六月十日迄ニ縣廳ニ到達スル様願書ヲ差出スベシ

昭和五年六月三日

鳥取縣知事 久保 豊 四郎

検査場所	検査期日	出場區域	牽	付	時
米子市 勝田町	六月十一日	鳥取縣一圓	當	日	午前 十時

鳥取縣告示第百六十三號

昭和五年五月三十日付ヲ以テ託兒所設置ノ件左ノ通認可セリ

昭和五年六月三日

鳥取縣知事 久保 豊 四郎

- 一、目的 託兒事業
- 二、名稱 渡善々園
- 三、位置 西伯郡渡村大字渡字平澤千四百九番地
- 四、設立者 松本 偵治